学校教育目標具現化の構造図（グランドデザイン）

令和５年度　鹿児島市立武岡小学校　グランドデザイン

鹿児島市教育振興基本計画
（基本的な考え方）
第二次（令和4年度～）
1　子どもたちが夢と希望を持って、限りない可能性に挑戦できるよう、学校・家庭・地域・事業者などが連携・協働しながら、情操や道徳心といった豊かな心をはじめ、確かな学力、健やかな体の3つのバランスのとれた「生きる力」を育む教育を進めます。
2　誰もが、生涯にわたって学び続けることができるほか、文化芸術や歴史に親しむことのできる環境づくりに取り組みます。

第３期鹿児島県教育振興基本計画　基本目標　「夢や希望を実現し　未来を担う鹿児島の人づくり」
（令和元年度～令和5年度：2023年度）　～あしたをひらく　心豊かでたくましい　人づくり～
1　知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間
2　伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養い、これからの社会づくりに貢献できる人間

鹿児島市学校教育施策の方向性
1　道徳心や社会性を養い、心身ともにたくましい子どもを育成する
2　「確かな学力」を持ち、個性あふれる子どもを育成する。
3　信頼される開かれた学校教育を推進する。

武岡校区コミュニティの重点
<地区振興計画R1~R5年度>
スローガン：「住んでよかった
育ってよかった　武岡」
○　子どもたちをはじめ、住民みんなが夢や希望をもち、ともに助け合いながら、楽しく生活できる個性豊かなまちづくりを進める。　（運営方針から抜粋）

【教育目標】
自ら学ぶ意欲をもち、心豊かで心身ともにたくましい子どもを育てる

【校訓】　**至誠一貫**
よく考える・けじめをつける・やりぬく

【キャッチフレーズ】
あいさつとふれあいとボランティアの学校

目指す学校像
＜　**笑顔あふれる学校**　＞
○　何事にも目標を持って取組む学校
○　あいさつがよくできる明るい学校
○　掃除が行き届いたきれいな学校
○　家庭・地域から信頼され、開かれた学校

目指す子供像
＜　**素直に学ぶ子供**　＞
○　夢や目標に向かって努力する子ども　〔知力〕
○　自分より弱い立場の人を大切にする子ども　〔心情〕
○　心も体もたくましい子ども　〔体力〕
○　自分で考え、判断し、行動できる子ども　〔態度〕

目指す教師像
＜　**学び続ける教師**　＞＊「かごしま教員育成指標」の確認
○　教育公務員としての役割を自覚し、保護者や地域住民に信頼される教師　＊信頼される学校づくり推進委員会の開催
○　授業を大切にして、研修に努め、子どもの力を伸ばす教師
○　教育者としてのバランス感覚を身に付け、心身共に健康な教師

１学校１改革事項　自信を付けさせる取組　－自らあいさつ・対話の推進－

重点目標

1　人権教育は全ての教育の基本である：M「見つめる」O「思いをめぐらす」M「向き合う」姿勢で、自他の大切さを認め、自他の命を大切にする子どもを育成する。＊MomGs
2　特別な教育的支援を必要とする児童への教育推進：一人一人への理解を深め、共通理解して教育活動を行う。【特別支援教育支援員との連携・職員研修（校内委員会）の充実】
3　**不祥事根絶への意識化・実践化**：不祥事防止強化月間（8月・12月）における職員研修（事例の共通理解・ロールプレイング等）を充実する。＊信頼される学校づくり推進委員会を適宜開催する。
4　**業務改善への取組**：ワーク・ライフバランスへの意識化を図る。【１トライの設定：毎週金曜日の定時退庁・年休取得10日以上の推進・リフレッシュウィークの活用促進等】

＊１アクション：月曜と木曜の放課後を教材研究・学級事務・校務分掌・会議・各種打ち合わせ等に活用して、ワーク・ライフバランスを整えよう。

「確かな学力」の定着を目指して

年度目標
確かな学力を定着させる学校つくりに努める。
1　アンダーアチーバー13%を目指す。(昨年14.1%:2・4・6年)
2　各種検査を確実に分析し、指導改善に生かす。
3　鹿児島学習定着度調査で県平均点を目指す。(昨年度－10%)

具体的実践事項
1　落ち着いた学習態度の育成（授業前・授業中）。
2　主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を推進する。（**「学びに向かう力、人間性等」**）
目標を明確にした授業を毎時実践する。
3　児童が自ら解決する時間を確保する。
4　「定着の時間」を毎時の授業に確保する。
5　（教科書の練習問題への取組の時間確保）
文字数を指定した「まとめ」に取組ませる。
6　「まとめ」は児童が自分の言葉で発言したり、書い
7　たりして授業を振り返るような手立てをとる。
8　「学習目標（めあて）」と「まとめ」の整合性について常に意識した授業を80%以上実践する。
9　実態に応じた個別指導・補充指導を国語・算数を中心に実践する。（学校支援ボランティアの活用）
10　外国語教育・外国語・国際理解教育の推進（ALTの活用等）
11　GIGAschool構想：タブレットの効率的な活用と指導法研究
12　教材・教具の計画的購入・予算執行に努める。
13　家庭学習習慣を確立する。
（家庭学習6090運動の達成率90%以上を目指す）
14　**「対話の推進」**（聞く・受け止める・考える・述べる）

豊かな心の育成を目指して

年度目標　**※自分より弱い立場の人を守る心と態度の育成**
健康で豊かな心を育てる学校つくりに努める。
1　いじめや不登校、問題行動の早期発見・早期解消に努めるとともに、迅速で組織的な対応をする。
2　自尊感情の育成とより良い人間関係つくりに努める。

具体的実践事項
1　人権尊重の視点に立った、一人一人が「わかる」授業の実践
＊特別な配慮を要する児童への適切な支援（学習・SST)に努める。
2　あいさつ・礼儀指導を徹底する。（語先後礼・立ち止まって）
3　道徳教育に関する研修を深める。（指導法・評価）＊命の教育
4　「考え　議論する」道徳の授業を毎時間行い、自分事として考えを深める子どもを育成する。（保護者への公開）
5　一人一人の役割を明確にした主体的な学級活動・児童会活動を推進する。　＊リーダー性の育成
6　**生徒指導部会**を適宜行い共通理解を図る（**毎週月曜**）
7　心の教育・楽しい学校生活委員会を年7回開催。
8　年間5回の生徒指導関係アンケートを実施する。
9　「SOSの出し方教育」の推進（**毎週金曜の教育相談**）
10　体験活動・ボランティア活動の推進
11　人権同和教育・生徒指導・特別支援等の研修実施。
12　時間を守る・公共のマナー等、基本的な生活のきまりを守ること、規範意識を醸成することを目指す。
13　各学年、年間読書量目標の達成率95%以上を目指す。
14　読書の質と量を意識した読書指導・活動を実践する。
（**読書旬間**と連動した効果的な取組、親子読書）
15　「家読20分」の達成率80%以上を目指す。
16　整然とした学習環境を整える。（花・掃除・学級等）
17　マスク着用に関する誹謗中傷・差別的言動等への指導

健やかな体の育成を目指して

年度目標
たくましい心と体を育む学校つくりに努める。
1　「チャレンジかごしま」に積極的に参加し、体力・運動能力・運動習慣等調査での達成率80%以上を目指す。
2　**１校１運動**「なわとび」を「一人１運動」として達成目標を掲げ、取り組む。

具体的実践事項
1　「なわとび」活動等を生かした主体的な体力つくりを推進する。（一輪車・なわとびなど「チャレンジかごしま」の内容）
2　体育授業の充実を図る。（授業開始5分間の基礎運動を全学年毎時間実施90%を目指す。）
3　体力ナビを活用した体力・運動能力の実態把握を行い、個に徹した指導を行う。
4　各種検査結果からう歯などの治療促進に向けて、児童・保護者への積極的な啓発を行う。（う歯治療完治80%を目指す。）　「毎月8日：歯の日の設定」
5　インフルエンザ指導の徹底や感染症(新型コロナウイルス等）発生時の的確な対応を図る。
6　学校保健委員会（学校医招聘等の講師や内容）の充実
7　性教育の充実を図る。（発達段階に応じた指導）
8　「命の授業」の実施（生命尊重の教育の充実）
8　情報教育の充実（ICT活用や情報モラル教育の推進）
9　定期的な安全点検と確実な補修を継続する。（PTAや関係機関との連携）
10　特別国民体育大会鹿児島開催への意識付け
11　新型コロナウイルス感染症等に対する基本的な感染症対策(手洗い・手指アルコール消毒・換気・基本的生活習慣の徹底等)

特色ある教育活動

1　読書意欲を高め、読書の楽しさを味わわせる取組
2　社会に開かれた教育課程
（**学校運営協議会の活用**）
3　コミュニティ協議会活動との連携
4　ボランティア活動の充実
（ごみゼロ、リサイクル活動）
5　保・幼・小連携の推進
（各種行事への参加）
6　小小連携の推進
（武岡台小学校との学校行事を通した連携）
7　小中連携の推進
（武岡中学校との連携、情報共有、職員同士の交流）
8　学校支援ボランティア活動との連携
（算数、家庭科、総合的な学習等における活用）
9　「放課後子ども教室
（はばたけ学級）の活動
促進
10　魅力ある教育活動と広報
（HP：ブログ)の充実